



日本医療機能評価機構認定病院

美山だより



第 16 号
2011. 9

社団医療法人 啓愛会

美山病院

〒023-0132 奥州市水沢区羽田町字水無沢495-2

TEL 0197-24-2141

FAX 0197-24-2144

ホームページ <http://www.keiaikai-miyama.jp/>

「寄り添える看護を目指して」

総看護師長 平野美恵



この度、千葉圭子前総看護師長の後任として、7月21日付で就任いたしました。今後とも宜しくお願ひいたします。

当院は平成23年4月より緩和ケア病棟が開院し、一般病棟、障害者病棟、療養病棟、介護病棟の5病棟となりました。それぞれの特徴を踏まえ、活かし、患者様に寄り添える看護を目指して努力しております。

この8月には、障害者病棟が13:1の看護配置に変更となり、なんとか人員確保はできましたが、看護師確保は大変難しい課題です。就職希望の看護師の方がいらっしゃいましたら、是非ご相談ください。

「平成23年度の看護科目標は」

- 1 各病棟にあったケアの提供と業務改善
- 2 倫理的問題への理解を深め、看護の質の向上へ取り組む

企業にとって“人は宝”と申しますように、病院の質は職員一人一人の内面が左右します。職員が活き活きと働けるよう職場環境を整え、共に啓発し合い、目標を具現化できるようにしたいと考えております。

前総看護師長の意志を継ぎ、微力ながら頑張っていこうと思っています。

ご指導のほどよろしくお願ひいたします。

一目次

- 1P 新総看護師長のあいさつ
- 2P 盛岡さんさ踊りに初参加して 美山・ベルク夏祭りを企画して
- 3P 外来待ち時間調査して
- 4P 震災による対応と今後の課題

「盛岡さんさ踊りに参加して」

総務課 千葉真吾

今年「盛岡さんさ踊り」に初参加しました。私はあまり踊りに興味が無かったため、さんさ踊りをよく知らずの参加でした。練習もDVDでの練習のみで、不安だらけの本番となりました。本番でも縦から横の列に合わせることを気にして上手く踊ることができませんでした。次の参加の時は、練習を重ね完璧に踊れるよう頑張ります。



《8月3日に啓愛会グループ孝仁病院を中心に参加しました 参加人数200名超》

第13回 美山・ベルク夏祭り開催 模擬店委員長初体験

美山病院 作業療法士 鈴木海

去る8月20日、美山・ベルク夏祭りが開催されました。当日はまさに残暑らしい天候で、背中に汗をかきながらの作業でしたが、たくさんのお客様にきていただき、模擬店はめでたくほぼ完売となりました。今年初販売となったノンアルコールビールを片手に笑顔の患者様もあり、「楽しい祭りにしよう！」と担当者一同で取り組んだかいがあったなあと思います。



元々祭りに行くのは大好きな私ですが、開催する側に立つのは初めてのことでの、しかも初参加で委員長??と、正直とまどいからのスタートでしたが、高橋係長をはじめ、いろいろな方に何度も相談にのって頂き、またボランティアの方々にもアイデアや協力を頂いて、無事当日を迎えることができました。

準備していた2ヶ月間は、やりがい半分、不安や忙しさ半分の日々でしたが、5ヶ月前の大きな震災を乗り越え、今年も皆で祭りを祝えたことが、本当になりました。来年は院内から出られない患者様も楽しめるような企画（病棟出張公演など？）があれば、より楽しんで頂けるのかな等と思いつつ、今はほっと息をついています。



外来待ち時間調査を実施してみて

外来看護師 石川洋子

皆さん、病院を受診し待たせられて大変だったことはありませんか。当院では、患者様が外来でなるべく待ち時間が少なくてすむように工夫してきました。今年度も5月30日～6月4日の6日間外来の待ち時間調査を実施しました。調査結果は以下のとおりです。

《行為別待ち時間・所要時間》

各待ち時間	内 容	対象数	平均	最高	最低
①医事課待ち時間	1 窓口来院から外来にカルテ提出まで	35名	2分	6分	0分
	2 窓口来院からリハビリ伝票窓口提出まで	3名	0分	0分	0分
	3 受付にカルテ返却から会計まで	30名	5分	10分	0分
②診察待ち時間	1 外来にカルテ提出から看護師問診開始まで	30名	9分	60分	0分
	2 看護師問診終了から診察開始まで	21名	10分	31分	0分
③リハビリ待ち時間	リハビリ開始まで	3名	0分	0分	0分
④薬待ち時間	処方箋受付から薬引渡しまで	24名	11分	20分	1分

※全体的に、今回外来患者様が普段より少なかった為待ち時間が短かったのではないかと思います。また、外来医師への連絡はPHSを活用したため時間短縮していると思います。これからも状況によっては、お待たせすることもあるかと思いますが、患者様が納得して診療を受けられるよう努力していきたいと思います。診察待ち時間60分とありますが、理由を説明し協力して頂きました。時間を有効に活用できるように心がけます。

緩和ケア病棟

お茶会

手作りのうぐいす餅

美味しい☆



栄養科 栄養士 高橋奈々子

表千家のお手前を披露していただきました☆

今年4月に開院となった緩和ケア病棟にて、お茶会が開かれました。栄養科の及川係長がお茶を点て、緩和ケア病棟の熊谷看護師のお母さんにお茶菓子のうぐいす餅を手作りして頂き、患者様にお茶を振舞いました。自然と顔がほころび、おかわりをする方もいて、憩いのひと時となったのではないかと思います。また機会がありましたらこのような会を設けたいと思います。ご協力頂きありがとうございました



うまい!

東日本大震災の対応と今後の課題

事務部長 千葉新一



千年に一度と言われた3月11日の未曾有の災害、丁度この時間は啓愛会本部に集合し事務長会議を開催しておりましたが、直ちに中断し各施設に戻り対応について協議をしました。患者様や職員に怪我もなく無事とのことで安心しました。

電話が不通の時は、入院患者様の無事であることを伝える手段としてIBCラジオにメールで依頼して全員無事であることを放送して頂きました。ただ残念ながら美山を（ビザンビョウイン）と放送していました。

通所リハビリ事業の（デイケア）の利用中止についても、利用者様宅に職員が一軒一軒訪問してサービスが提供できるまで休業する旨を伝えました。

入院患者様の寒さ対策には毛布の追加を行いました。電気の復旧が13日の夜9時30分過ぎで、この時期はまだまだ寒く暖房が必要であったが油があっても電気が無いため焚けない状況や電気が通っても重油不足（輸送問題等）で断続運転をしながら次の入荷までを計算し対応となりました。食事の提供に関しては、幸い当院はオール電化でないので、ご飯はガスで炊けたので患者様に普段通り提供し食料や飲料水に関しても確保しており、また沢山の業者様から応援物資を頂き入院患者様には支障なく提供できたと思っております。エレベーターが止まっており、食事は職員総動員で全病棟に配膳しました。一番下の階の厨房で作った食事を1病棟・2東病棟・2西病棟・3西病棟・3東病棟へと全部で200食前後を朝・昼・夕と毎回全停電の間行いました。3日目の晩に明りが突いてホットしましたが、常備している自家発電機は最低限の部分のみ稼働出来る体制でしたので、今後の課題としてあった自家発電機2台の確保と反射式ストーブを準備した。水に関しては受水槽に水があるが停電で高架水槽に水を汲みあげることが出来ない、従って使用できない。また、地下から汲みあげて利用している井戸水も断水時には問題なく提供できると思っていましたが、停電が長期になり汲み上げることができない。災害対策として素晴らしいと評価を頂いたのに残念がありました。そのこともあり奥州水道事業部から送られてきた水を直接厨房に取り込めるようにして洗い業務等支障ないように改善しました。

また、通勤用のガソリン不足で乗り合い通勤を提案。ここで思ったのは患者様中心に仕事をしているので、早番・遅番・夕方出・深夜出と同じ時間に一斉に出勤し退勤していない事を改めて痛感し乗り合い通勤の難しさがありました。でもガソリン不足で出勤できることになったら患者様に迷惑を掛けことになるので協力をお願いしました。まだまだ対応が不十分なところがありますが、一致協力して今後も対応していきたいと思います。

今回の地震でも大きな建物被害はありませんでしたが、より安全な建物として安心して頂くために、耐震補強工事を8月から12月末頃まで行います。期間中は患者様始め家族様にご迷惑をお掛けしますが宜しくお願ひしたいと思います

耐震補強工事始めました

